

ICO簿記特論会計の特訓コース第1回

建設業会計 総合問題10 補助レジュメ

(ICOフィード・バック仕訳) (単位: 千円)

1. 材料費の計算

材 料		
(首)期首 T/B より	当期消費高	(注1) [資料Ⅲ] より, $\quad\quad\quad + \quad + \quad =$
当期購入高	(注2)	
(注1)	(末)	(注2) [資料Ⅲ] より, $\quad\quad\quad + \quad + \quad +$ $=$ 整理後 T/B

① 材料の購入

(借) 材	料	(貸) 工 事 未 払 金
		支 払 手 形
		現 金 預 金

② 材料の消費

(借) 材	料 費	(貸) 材	料
-------	-----	-------	---

2. 労務費の計算

(借) 労	務 費	(貸) 現 金 預 金
-------	-----	-------------

3. 工場経費の計算

(借) 工	場 経 費	(貸) 現 金 預 金
-------	-------	-------------

4. 減価償却費の計算

① 工事関係

(借) 建物減価償却費	(貸) 建物減価償却累計額
機械減価償却費	機械減価償却累計額
車両減価償却費	車両減価償却累計額
備品減価償却費	備品減価償却累計額

建 物 :	×	÷	年	×	=
機 械 :	(-)	×	=
車 両 :	×	×	$\frac{\text{千km}}{\text{千km}}$	×	=
備 品 :	×	÷	年	×	=

—各工事への配賦計算—

$$\begin{aligned} \text{—————} &\times (\text{労務費}) \div (\text{甲工事}) \\ \text{〃} &\times (\text{労務費}) \div (\text{乙工事}) \\ \text{〃} &\times (\text{労務費}) \div (\text{丙工事}) \\ \text{〃} &\times (\text{労務費}) \div (\text{丁工事}) \end{aligned}$$

② 営業関係

(借) 建物減価償却費	(貸) 建物減価償却累計額
車両減価償却費	車両減価償却累計額
備品減価償却費	備品減価償却累計額

建物： $\times \div \text{年} \times + (+ (\text{注}) \div \text{年} \times \div$

車両： $\times \times \frac{\text{千km}}{\text{千km}} \times =$

備品： $\times \div \text{年} \times =$

(注) 当期の丁工事の工事完成原価 (後述)

5. 当期の各工事の工事原価の計算

	材 料 費	労 務 費	工 事 経 費	減 価 償 却 費	合 計
甲 工 事					
乙 工 事					
丙 工 事					
丁 工 事					
合 計					

6. 完成工事高の金額の算定

① 甲工事

$$\times \left(\frac{\quad + \quad}{\quad} - \quad \right) \div \quad - \quad \div$$

② 乙工事

$$- \quad \times \frac{\quad}{\quad + \quad} \div \quad - \quad \div$$

7. 甲工事…工事進行基準

① 繰越T/B：完成工事未収入金 (注)

(注) 乙工事については未成工事受入金が計上され、丙工事については工事完成基準を採用しておりかつ当期末現在未完成なので完成工事未収入金は計上されないためである。

② 完成工事未収入金の受取

(借) 現 金 預 金	(貸) 完成工事未収入金
-------------	--------------

(注) $- \quad (\text{丙工事分}) =$

③ 未成工事受入金の受取

(借) 現 金 預 金	(貸) 未成工事受入金
-------------	-------------

④ 完成工事原価の計算

(借) 完成工事原価	(貸) 材 料 費
	労 務 費
	工 事 経 費
	減 価 償 却 費 (注)

(注) ここでは、説明の便宜上、減価償却費と一括して計上しているが、本問の解答にあたっては、減価償却費は、各々、建物、機械、車両、備品の種類別に計上すること。以下同様。

⑤ 完成工事高の計算

(借) 未成工事受入金	(貸) 完成工事高
-------------	-----------

⑥ 後T/B：未成工事受入金

甲工事に関する未成工事受入金期末残高は、以下のようにも求められる。

$$- \quad (\div \quad \times \quad \frac{\quad}{\quad + \quad}) =$$

8. 乙工事…工事進行基準

① 繰越T/B：未成工事受入金 28,919(注)

$$(注) \quad - \quad (\div \quad \times \quad \frac{\quad}{\quad + \quad}) =$$

② 完成工事原価の計算

(借) 完成工事原価	(貸) 材 料 費
	労 務 費
	工 事 経 費
	減 価 償 却 費

③ 完成工事高の計算

(借) 未成工事受入金(注)	(貸) 完成工事高
完成工事未収入金	

$$(注) \quad - \quad (\div \quad \times \quad \frac{\quad}{\quad + \quad}) =$$

④ 後T/B：完成工事未収入金

9. 丙工事…工事完成基準

① 未成工事受入金の受取

(借) 現金預金	(貸) 未成工事受入金
----------	-------------

② 未成工事支出金の計算

(借) 未成工事支出金	(貸) 材 料 費
	労 務 費
	工 事 経 費
	減 価 償 却 費

③ 後T/B：未成工事受入金

10. 丁工事…自家建設

建物完成工事原価の計算(取得原価)

(借) 建	物	(貸) 材	料	費
		労	務	費
		工	事	経
		減	価	却
		建	設	仮
			勘	定

11. その他の現金預金

① 現金預金による受取(既に処理済のものは除く)

(借) 現 金 預 金	(貸) 受 取 配 当 金
-------------	---------------

② 現金預金による支払

(借) 支 払 利 息	(貸) 現 金 預 金
営 業 費	
支 払 手 形	
工 事 未 払 金	

③各勘定の勘定記入

完成工事未収入金		未成工事受入金	
④(甲)	現金預金(甲)	完成工事高(乙)	④(乙)
完成工事高(乙)	⑤(乙) <input type="text"/>	完成工事高(甲)	現金預金(甲丙)
		⑤ <input type="text"/>	
現 金 預 金		工 事 未 払 金	
④	材料	現金預金	④
完成工事未収入金	労務費	⑤ <input type="text"/>	材料
未成工事受入金	工場経費		
受取配当金	支払利息		
	営業費		
	支払手形		
	工事未払金		
	⑤ <input type="text"/>		
		支 払 手 形	
		現金預金	④
		⑤ <input type="text"/>	材料

12. 貸倒引当金

(借) 貸倒引当金繰入額(注)	(貸) 貸倒引当金
-----------------	-----------

(注) 完成工事未収入金 × %=

13. 決算整理後残高試算表

決算整理後残高試算表
×27年3月31日現在

(単位：千円)

現金預金 ()	支払手形 ()
完成工事未収入金 ()	工事未払金 ()
材 料 ()	未成工事受入金 ()
未成工事支出金 ()	貸倒引当金 ()
建 物 ()	建物減価償却累計額 ()
機 械 810,000	機械減価償却累計額 ()
車 両 120,000	車両減価償却累計額 ()
備 品 90,000	備品減価償却累計額 ()
完成工事原価 ()	資 本 金 800,000
営 業 費 ()	利 益 準 備 金 200,000
建物減価償却費 ()	繰越利益剰余金 476,313
機械減価償却費 ()	完成工事高 ()
車両減価償却費 ()	受取配当金 ()
備品減価償却費 ()	
貸倒引当金繰入額 ()	
支払利息 ()	
()	()

-以上-